

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院脳神経外科・脳血管内治療科で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

小児、成人の脳脊髄腫瘍における遺伝子解析

2. 対象となる方

平成7(1995)年1月1日～平成28(2016)年12月31日、平成31(2019)年1月1日～令和2(2020)年10月27日の間に当院脳神経外科にて脳脊髄腫瘍の治療を受けられた方。

3. 研究目的

この研究の目的は、腫瘍のできる原因や抗がん剤・放射線治療の効果に関わる遺伝子の変化などについて調べることです。この研究を行うことにより、脳脊髄に出来る腫瘍に対する新たな治療方法が開発できること、脳脊髄腫瘍患者さんの予後を延長できるという医学上の貢献が考えられます。

4. 研究期間

平成28(2016)年3月23日～令和16(2034)年3月31日

5. 研究に用いる試料・情報の種類

試料:手術時の残余組織、末梢血検体を含む体液検体

情報:年齢、性別、家族歴、既往歴、発症年齢、血液検査データ（白血球数、赤血球数、血小板数など）、画像検査結果、治療内容や予後

6. 実施方法

この研究に使用する試料・情報を研究代表機関に提供させていただきます。試料を用いて、脳脊髄腫瘍の発生や治療効果などに関連する遺伝子の変異をDNA、RNA、蛋白質のレベルで調べます。研究に使用する試料や情報は匿名化処理を行い、患者さんの氏名やカルテ番号、住所などが特定できないようにしたうえで提供します。また、患者さんの氏名やカルテ番号を置き換えた番号との対応表も当院で保管し、当院以外へはできません。

7. 研究組織

愛知県がんセンター 腫瘍免疫制御トランスレーショナルリサーチ分野 分野長 松下博和
浜松医科大学脳神経外科 教授 黒住和彦

岡山旭東病院 脳神経外科 主任医長 島津洋介
順天堂大学 脳疾患連携分野研究講座 特任教授 市村幸一
国立がん研究センター研究所 脳腫瘍連携研究分野 分野長 鈴木啓道
研究員 畠田篤仁
杏林大学医学部付属病院 病理診断科 講師 里見介史
群馬大学大学院医学系研究科 病態病理学分野 准教授 信澤純人
岡山医療センター 脳神経外科 医師 松本悠司
香川県立中央病院 脳神経外科 主任部長 市川智継
独立行政法人労働者健康安全機構 岡山労災病院 脳神経外科・脳卒中科部長 足立吉陽
岡山市立市民病院 脳神経外科 主任医長 井上 智
姫路赤十字病院 脳神経外科 部長 高野昌平
津山中央病院 脳神経外科 主任部長 小林和樹
福山市民病院 脳神経外科 統括科長 大同 茂
外部解析会社 株式会社 Rhelixa

8. 研究代表者及び研究責任者

研究代表者：

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 脳神経外科 助教 大谷理浩

当院の研究責任者：

広島市立広島市民病院 脳神経外科・脳血管内治療科 部長 富田祐介

9. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

岡山大学病院 脳神経外科

氏名：藤井謙太郎

電話：086-235-7336(平日：8時30分～17時00分)

ファックス：086-227-0191